

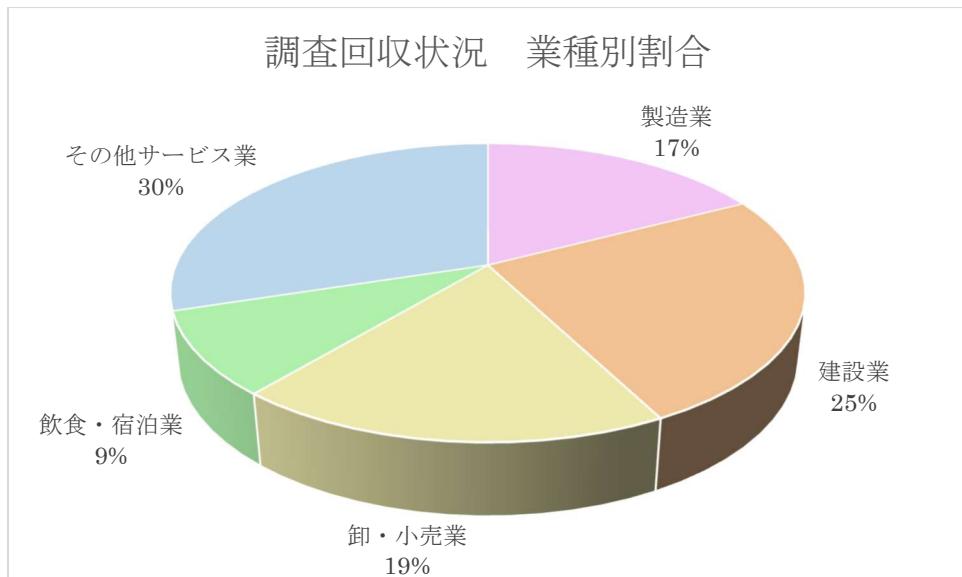
## 千歳市景気動向調査結果

調査期間：2025年7～9月の実績と2025年10～12月の見通しについて調査

調査方法：調査票を送付し、FAXまたはWEBにて回収

調査対象：千歳商工会議所会員及び特定商工業者

回収状況：144社



### D I (景気動向指数：ディフュージョン・インデックス) とは

増加・上昇・好転の企業割合から減少・降下・悪化の企業割合を差し引いた値のことです。

この数字がプラスかマイナスか、また、その大きさにより景気の動きを時期的な推移の中で把握します。

景気が「良い」の中には、「良いけど悪くなりつつある」などの考えも含まれるため、  
業況判断D Iは、景気の方向性を表すものです。

数値が上昇していれば、良い景況感（景気が良いと感じる企業の割合が増えたこと）を意味します。

本調査では前期（2025年4～6月）と比較した今期（2025年7～9月）の実績及び、今期（2025年7～9月）と比較した来期（2025年10～12月）の予測、今期（2025年7～9月）と前年同期の比較を掲載しています。

## 《 全体の景気動向 》

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】			来期予測 (10~12月)
			▲ 0. 7	【▲ 5. 2】		
業況	▲ 6. 4	↑	▲ 0. 7	【▲ 5. 2】	→	▲ 2. 8
売上	16. 3	↓	3. 5	【 11. 9】	↓	▲ 2. 1
採算	▲ 14. 2	↑	▲ 6. 9	【▲ 9. 6】	↓	▲ 17. 4
原材料	▲ 67. 4	→	▲ 63. 9	【▲ 77. 8】	→	▲ 66. 0
資金繰り	▲ 5. 0	→	▲ 2. 8	【▲ 8. 1】	→	▲ 4. 2
労働時間	0. 7	→	4. 2	【 3. 7】	→	4. 2
雇用状況	29. 8	→	25. 0	【 33. 3】	→	27. 1

表中の矢印 ・・・ 5 ポイント以上の推移を上下矢印 (↑・↓) で表示  
5 ポイント未満の推移は横ばい矢印 (→) で表示

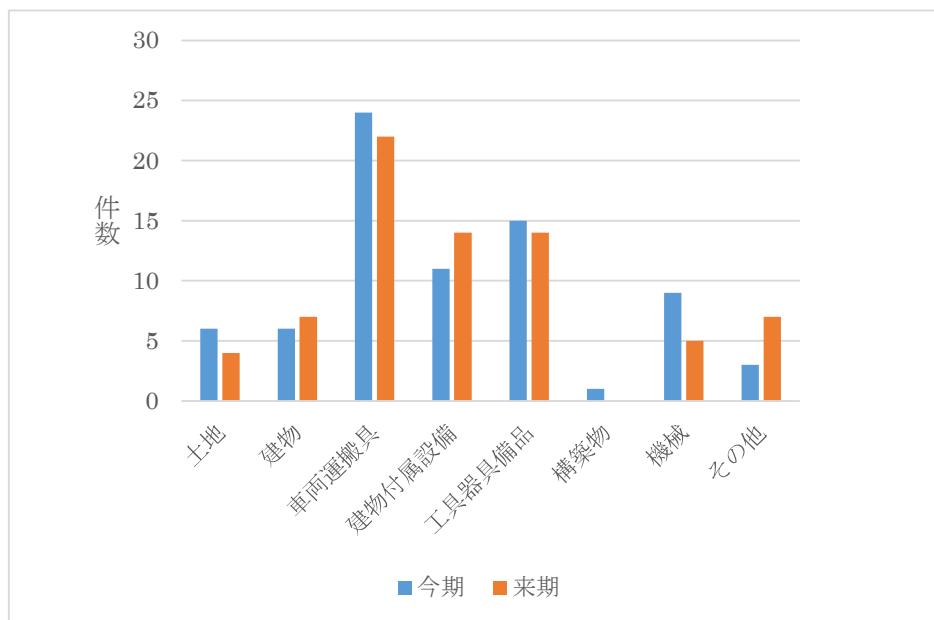
### 【設備投資調査】

前期 (4~6月) 設備投資をした企業は 35. 5%

今期 (7~9月) 設備投資をした企業は 38. 2%

来期 (10~12月) 設備投資を計画している企業は 38. 2%

設備投資をした (する) 企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 製造業の景気動向 》

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)
業況	▲33.3	↑	▲16.0 【▲11.8】	↑	▲4.0
売上	9.5	↓	▲12.0 【 0.0】	↑	4.0
採算	▲33.3	↑	▲16.0 【▲5.9】	↓	▲32.0
原材料	▲85.7	↑	▲60.0 【▲82.4】	→	▲60.0
資金繰り	▲4.8	→	▲8.0 【 17.6】	↓	▲16.0
労働時間	9.5	↓	4.0 【▲11.8】	→	0.0
雇用状況	33.3	↓	16.0 【 29.4】	→	12.0

表中の矢印 ・・・ 5ポイント以上の推移を上下矢印（↑・↓）で表示  
5ポイント未満の推移は横ばい矢印（→）で表示

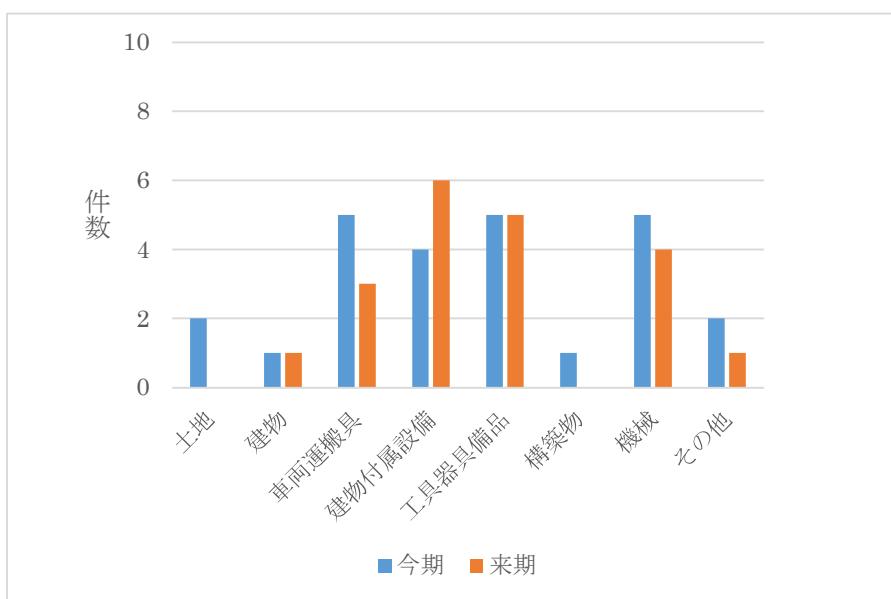
### 【設備投資調査】

前期（4~6月）設備投資をした企業は57.1%

今期（7~9月）設備投資をした企業は68.0%

来期（10~12月）設備投資を計画している企業は56.0%

設備投資をした（する）企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 建設業の景気動向 》

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)
業況	▲12.9	→	▲8.3 【 0.0】	→	▲8.3
売上	12.9	↓	▲5.6 【 23.3】	↓	▲13.9
採算	▲16.1	→	▲19.4 【 3.3】	↓	▲27.8
原材料	▲58.1	↓	▲63.9 【▲76.7】	→	▲63.9
資金繰り	▲12.9	→	▲13.9 【▲10.0】	↑	▲5.6
労働時間	12.9	→	11.1 【 3.3】	→	11.1
雇用状況	35.5	→	38.9 【 50.0】	→	38.9

表中の矢印 ··· 5ポイント以上の推移を上下矢印 (↑・↓) で表示  
5ポイント未満の推移は横ばい矢印 (→) で表示

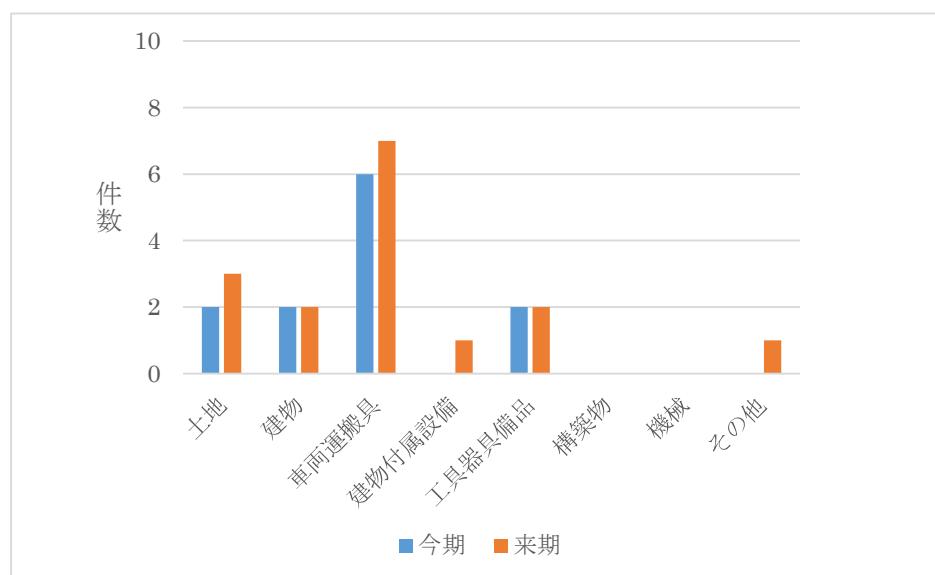
### 【設備投資調査】

前期 (4~6月) 設備投資をした企業は 29.0%

今期 (7~9月) 設備投資をした企業は 27.8%

来期 (10~12月) 設備投資を計画している企業は 36.1%

設備投資をした (する) 企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 卸・小売業の景気動向 》

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)
業況	29.6	↓	▲3.7 【▲8.7】	↓	▲18.5
売上	29.6	↓	0.0 【17.4】	↓	▲11.1
採算	18.5	↓	▲11.1 【0.0】	↓	▲22.2
原材料	▲70.4	↓	▲77.8 【▲73.9】	→	▲81.5
資金繰り	3.7	↓	▲7.4 【▲4.3】	→	▲11.1
労働時間	11.1	→	14.8 【21.7】	→	11.1
雇用状況	25.9	↓	18.5 【34.8】	→	18.5

表中の矢印 ・・・ 5ポイント以上の推移を上下矢印 (↑・↓) で表示  
5ポイント未満の推移は横ばい矢印 (→) で表示

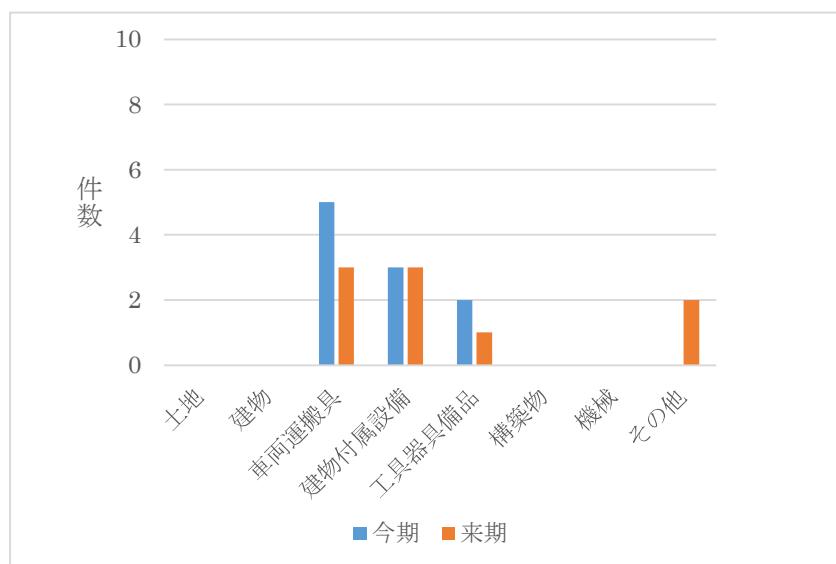
### 【設備投資調査】

前期 (4~6月) 設備投資をした企業は 29.6 %

今期 (7~9月) 設備投資をした企業は 25.9 %

来期 (10~12月) 設備投資を計画している企業は 25.9 %

設備投資をした (する) 企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 飲食・宿泊業の景気動向 》

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)	
	業況	売上	採算	原材料	資金繰り	労働時間
業況	6. 3	↓	0. 0 【 8.3】	↓	▲7. 7	
売上	37. 5	↓	15. 4 【 25.0】	↓	▲15. 4	
採算	▲25. 0	↑	▲7. 7 【▲25.0】	↓	▲30. 8	
原材料	▲87. 5	→	▲84. 6 【▲100.0】	→	▲84. 6	
資金繰り	0. 0	↑	15. 4 【 0.0】	↓	7. 7	
労働時間	▲6. 3	↓	▲15. 4 【 33.3】	↓	▲23. 1	
雇用状況	18. 8	→	15. 4 【 41.7】	→	15. 4	

表中の矢印 ・・・ 5ポイント以上の推移を上下矢印（↑・↓）で表示  
5ポイント未満の推移は横ばい矢印（→）で表示

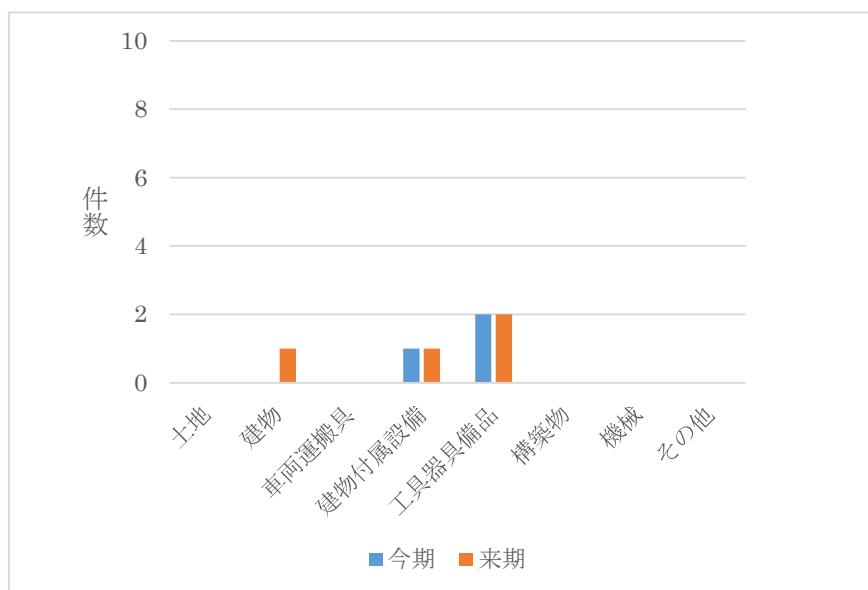
### 【設備投資調査】

前期（4~6月）設備投資をした企業は25. 0%

今期（7~9月）設備投資をした企業は23. 1%

来期（10~12月）設備投資を計画している企業は23. 1%

設備投資をした（する）企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 その他サービス業の景気動向 》

運送・生活関連サービス・観光関連サービス・理美容・不動産・その他が含まれます

### 【主要 DI 調査】

主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)
業況	▲15.2	↑	16.3 【▲7.5】	→	14.0
売上	6.5	↑	18.6 【 3.8】	→	14.0
採算	▲19.6	↑	11.6 【▲18.9】	→	7.0
原材料	▲56.5	↑	▲51.2 【▲73.6】	→	▲55.8
資金繰り	▲6.5	↑	7.0 【▲18.9】	→	4.7
労働時間	▲15.2	↑	▲2.3 【▲5.7】	↑	4.7
雇用状況	30.4	→	25.6 【 22.6】	↑	34.9

表中の矢印 ・・・ 5ポイント以上の推移を上下矢印 (↑・↓) で表示

5ポイント未満の推移は横ばい矢印 (→) で表示

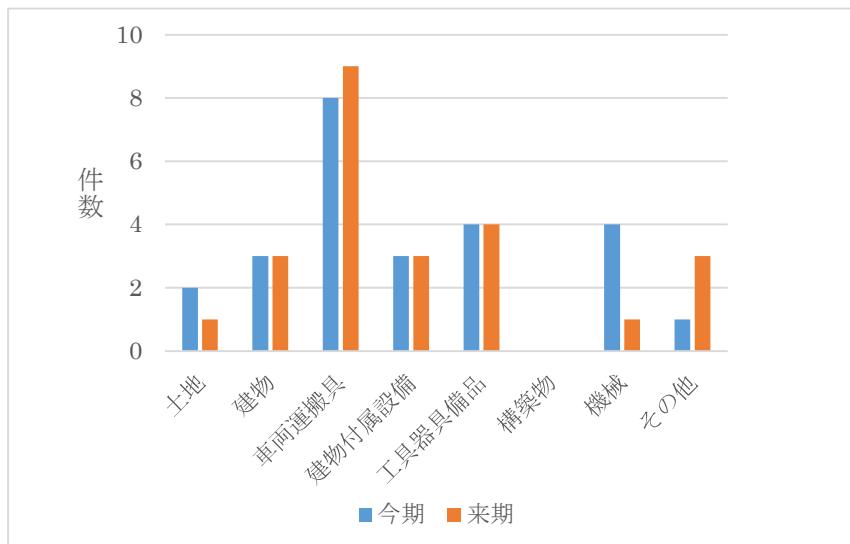
### 【設備投資調査】

前期（4～6月）設備投資をした企業は35.5%

今期（7～9月）設備投資をした企業は41.9%

来期（月）設備投資を計画している企業は41.9%

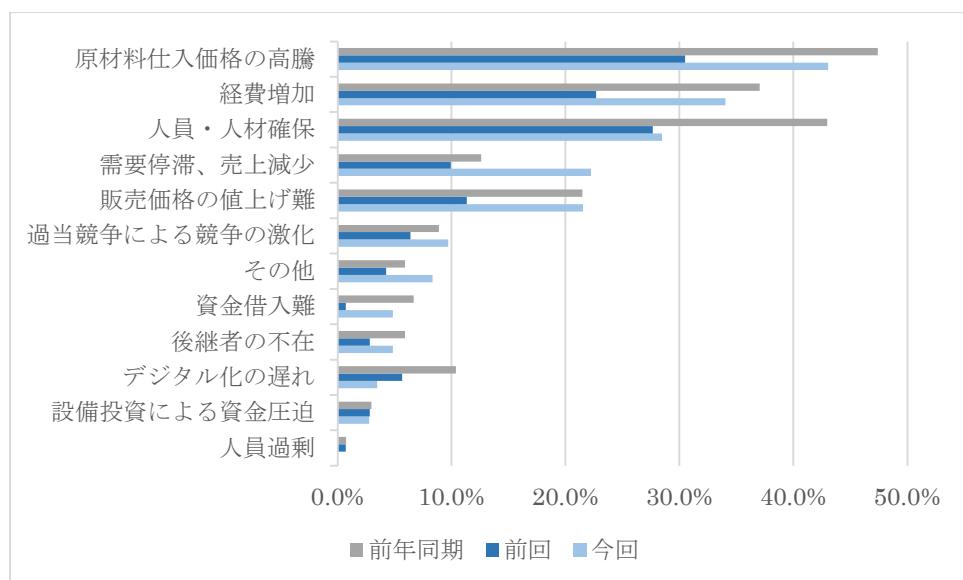
設備投資をした（する）企業のうち投資内容は以下の通り。



## 《 全体の経営上の問題点 》

今回の調査で、経営上直面している問題点で多かったのは、前回に引き続き『原材料仕入価格の高騰（43.1%）』、次に、『経費増加（34.0%）』『人員・人材確保（28.5%）』が多い結果となりました。

前期と比較すると、『原材料仕入価格の高騰』は12.6ポイント低下、『経費増加』は11.3ポイント低下、『人員・人材確保』は0.8ポイント低下となっています。



## 《 業種別の経営上の問題点 》

	製造業	建設業	卸・小売業	飲食・宿泊業	サービス業
1位	原材料仕入価格高騰 人員・人材確保	原材料仕入価格高騰 人員・人材確保	原材料仕入価格高騰	原材料仕入価格高騰	経費増加
2位	販売価格の値上げ難	経費増加	経費増加	販売価格の値上げ難	原材料仕入価格高騰
3位	経費増加	需要停滞・売上減少	人員・人材確保	経費増加	人員・人材確保

## 《 観光関連の景況 》

観光に直接的に関わる業種及び企業を抜粋し調査しました。

### 対象事業者

市内の宿泊業、市内の観光関連業、市内の運送業、清水町・幸町周辺の飲食業、  
新千歳空港及び周辺の観光関連事業者、支笏湖・モーラップ地区の事業者

### 景気動向

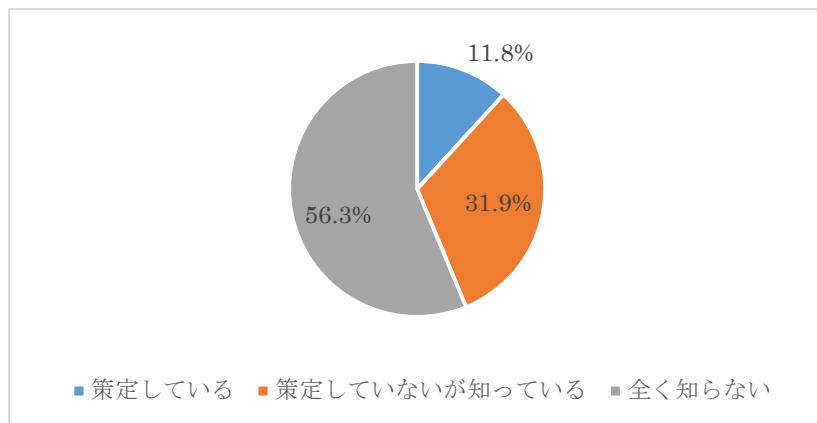
主要 DI	前期実績 (4~6月)		今期実績 (7~9月)【前年実績】		来期予測 (10~12月)
業況	45.5	↓	27.3 【 16.7】	↓	18.2
売上	72.7	↓	18.2 【 50.0】	↓	▲18.2
採算	18.2	↓	▲27.3 【 0.0】	↓	▲36.4
原材料	▲90.9	↑	▲63.6 【▲94.4】	→	▲63.6
資金繰り	27.3	↓	9.1 【 11.1】	↑	63.6
労働時間	▲9.1	↑	63.6 【 27.8】	↓	18.2
雇用状況	▲36.4	↑	27.3 【▲33.3】	↓	9.1

表中の矢印 ・・・ 5ポイント以上の推移を上下矢印（↑・↓）で表示  
5ポイント未満の推移は横ばい矢印（→）で表示

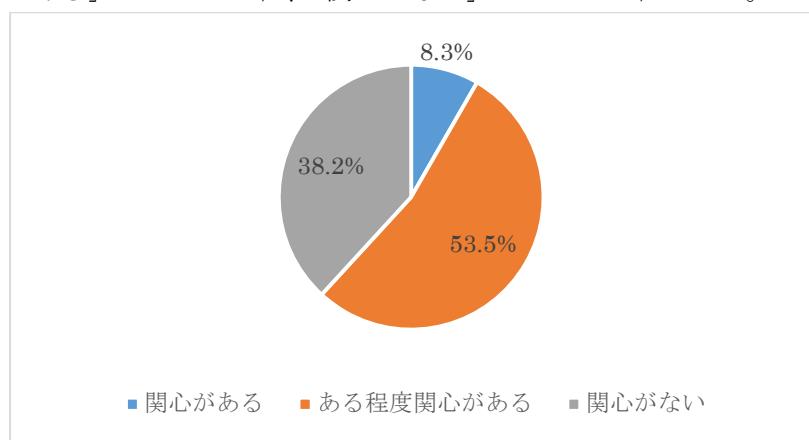
## 《 事業継続力強化計画について 》

『事業継続力強化計画』の認知度について問う質問に対し

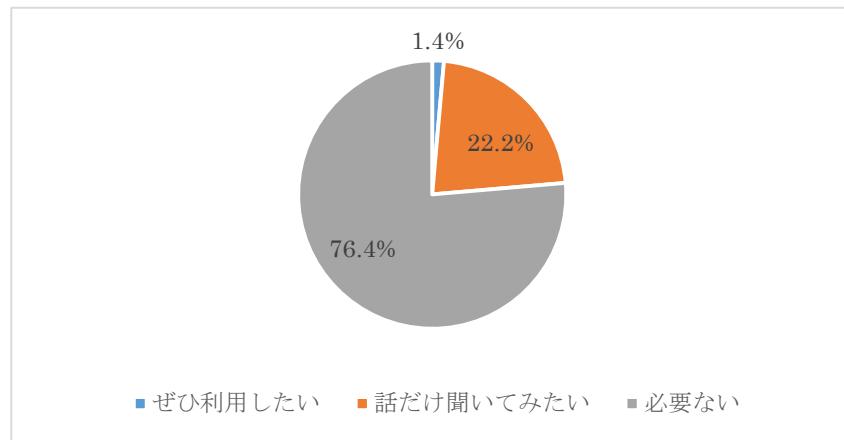
「策定している」が 11.8%、「策定していないが知っている」が 31.9%、「全く知らない」が 56.3%でした。



『事業継続力強化計画』への関心について問う質問に対する回答は「関心がある」が 8.3%、「ある程度関心がある」が 53.5%、「関心がない」が 38.2%でした。



『事業継続力強化計画』のご支援について興味があるかという質問に対する回答は、「ぜひ利用したい」が 1.4%、「話だけ聞いてみたい」が 22.2%、「必要ない」が 76.4%でした。



## 《 企業の声 》

今回の調査でも、多くの会員事業者から、現在の経営状況や抱えている課題、商工会議所に期待する支援について、さまざまな声が寄せられました。最も多かった意見は「人手不足」に関するもので、若年層の採用難、専門人材の確保難、既存従業員の高齢化による世代交代の遅れなど、深刻な状況が共有されました。求人を出しても応募がない、採用しても定着しないといった声が多く、業種を問わず広く課題が生じています。

事業承継に関する悩みも引き続き多く、後継者の不在や承継時期の判断に迷っているとの声が寄せられています。特に中小企業では経営者の高齢化が進む一方で、世代交代が思うように進まず、計画的に取り組めていない状況が見られました。

経営環境については、原材料費の高止まりによる負担が依然として大きく、特に卸売・小売業では採算悪化につながっているとの意見がありました。一方、サービス業では需要増などにより業況が比較的堅調な企業も見られました。売上については安定または増加傾向との声もある一方で、「わずかに減少している」「ラピダス関連の恩恵を感じられない」といった意見も寄せられ、地域の経済環境に対する不安も見受けられました。

資金面では、売上減少や物価高騰に伴う運転資金不足などが挙げられました。広告費に利用できる補助金、個人事業主向けの支援金、補助金の加点につながる取り組みなどの情報を求める声もありました。

また、今回の調査では「事業継続力強化計画」についての設問を設けましたが、その認知度は非常に低く、多くの企業が制度を知らないという結果となりました。しかし、「話だけ聞いてみたい」「関心はある」という層も一定数おり、今後は制度の周知と利用促進に向けた支援の必要性が明らかになりました。

今回の調査結果から、会員企業の抱える課題は、人材不足、事業承継、資金繰り、情報不足と多岐にわたり、引き続き商工会議所としてきめ細かな支援と情報提供が求められていることが確認されました。

千歳商工会議所ではLINE・ホームページ・会報誌を通じて経営に役立つ各種情報を発信しておりますので、ぜひご活用ください。

本調査にご協力いただきました企業の皆様、ありがとうございました。

次回調査は令和8年1月頃です。引き続きご協力の程よろしくお願ひいたします。